

科目名	単位数	指導学年・類・型	必修・選択
情報 I	2	1年 1,2,3類	必修
授業担当者		教科書名	副教材等
*****		高等学校情報 I (数研出版)	サポートノート (数研出版)

### 科目の到達目標

情報社会における情報技術の役割や影響を理解させるとともに、情報と情報技術を問題の発見と解決に効果的に活用するための科学的な考え方を習得させ、情報社会の発展に主体的に寄与する能力と態度を育てる。

### 評価の観点と方法について

評価は「知識、技能」「思考、判断、表現」「主体性」の3つの観点に基づいて期末考査、レポート、平素の学習意欲、学習態度、出席状況、小テスト等によって行なう。

	月	学習単元・項目	学習のねらい	具体的な学習内容と方法	評価のポイント
一 学 期	4	・教科書 第1編 情報社会の問題 解決	情報とメディアの特 性を理解する	情報とは何か メディアの特性	情報の理解
	5		情報社会に関連する 法律や情報セキュリ ティ技術を理解する	情報セキュリティポリシー 架空請求、フィッシング 情報セキュリティ対策	サイバー攻撃と 情報セキュリ ティ対策の理解
	6		情報技術と情報モラ ルを正しく理解し、 身につける	発展する情報技術 クラウドファンディング SNS、誹謗中傷、デマ	情報モラル
	7	第2編 コミュニケーションと 情報デザイン	情報のデジタル化に ついて理解する	2進法、10進法、16進法	情報のデジタル 化
		第3編 コンピュータと プログラミング	コンピュータの動作 の仕組みを理解する	コンピュータの各装置、 ソフトウェアの役割	コンピュータの 役割
		・実習 Google ドキュメントに よる文章作成	正確なタイピングと classroom で課題提 出方法を理解する	Google ドキュメント	タイピング技術 classroom で課 題提出
		Google スライドによる プレゼンテーション	プレゼンテーション の流れと注意点	Google スライド	スライドと発表
		期末考査			期末考査

	月	学習単元・項目	学習のねらい	具体的な学習内容と方法	評価のポイント
一 学 期	9	・教科書 第2編 コミュニケーションと 情報デザイン	情報のデジタル化に ついて理解する	文字コード、音、画像、動 画のデジタル化 圧縮	情報のデジタル 化
	10		通信の発展と情報を 表現する方法につい て理解する	マスコミュニケーションの 進展 ユニバーサルデザイン	
	11	第3編 コンピュータと プログラミング	アルゴリズムとプロ グラミング言語につ いて理解する	アルゴリズムとフローチャ ート JavaScript、Python	アルゴリズム フローチャート の理解
	12	第4編 情報通信ネット ワークとデータの活用	ネットワークの基本 的な構成を理解する	コンピュータネットワーク LAN、WAN、Wi-Fi 通信プロトコル	ネットワークの しくみの理解
		・実習 簡単なプログラム	ソースコードの理解 と処理手順を理解す る	JavaScript の利用	ソースコードの 理解
	Google スプレッドシー トによる表作成	基本的な表が作成で きる。	Google スプレッドシート	関数の理解	
		<b>期末考査</b>		期末考査	
二 学 期	1	・教科書 第4編 情報通信ネット ワークとデータの活用	ネットワークの基本 的な動作のしくみを 理解し、情報の暗号 化を理解する	パケット通信、IPアドレス 電子メールのしくみ 共通鍵暗号と公開鍵暗号	ネットワークの しくみの理解
	2	・実習 Google スプレッドシー トによるデータの分析	データ分析	Google スプレッドシート	関数の理解
	3	<b>学年末考査</b>			学年末考査

その他（履修上の留意点・大学等進学のための学習など）

情報や情報技術を適切に活用できるように、機器の操作、情報の取り扱いについて学習します。  
授業ではタッチタイピング、ドキュメント、スライド、スプレッドシート、プログラムを学習します。  
欠席すると遅れるので欠席しないように努力してください。  
共通テスト、情報関係の試験に役立つ知識を習得できるように授業を進めていきます。